

Muse不具合一覧 - Bug #38

(V5.70)ショートカットでメニュー選択するとメンバーがOFFになってしまう場合がある

2013/12/31 11:20 - Redmine Admin

ステータス:	終了	開始日:	2010/04/13
優先度:	通常	期日:	2010/04/13
担当者:		進捗 %:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:		作業時間の記録:	0.00時間

説明

状況(2010.4.13)

V5.71にて対処済み。

(原因)

メンバー情報ウィンドウにて、コントロールを併用したショートカットキーでモーダル系ウィンドウを使用するメニューを選択した場合、そのウィンドウを閉じた時点で、メンバー情報ウィンドウにショートカットキーのアルファベット文字が送信されてしまう。しかも、その時点の送信メッセージではコントロールキーの併用を検出する事ができないため、Museアプリケーションは、メンバー情報ウィンドウ自体のキーボードによるメンバーON/OFFとして反応してしまっていた。なおこの障害は、メンバー情報からのメニューショートカット選択をサポートしたV5.30より存在し続けていた。

(対処)

メンバー情報がキーボードからの文字列を受けた際、その時点のアクティブなウィンドウを検知し、それがメンバー情報ウィンドウ自身で無い場合は、メンバーON/OFF機構を発動しないようにした。

なお、V5.70において、スペースバーやバックスペースなどのキーボード操作における障害も見つかっており、V5.71によってそれらにも対処した。

概要(2010.4.13)

「メンバー情報」がカレントウィンドである状況下で[Ctrl]+oを押下すると、メインウィンド・メニューの「開く」のダイアログが表示される。

次に、[ESC]キーにより、「開く」のダイアログを閉じると、O(オー)メンバーの「」が(disable)となる。

本件は、「エクスポート」や「ドラムの試聴」においても、それぞれEメンバー、Zメンバーで同様の症状が発生する。

関連するチケット:

関連している Release # 135: Muse V5.70

終了

2010/04/11